教えて!いのるん~縄文なんでも質問箱~ 【No.32】

質問

- ①三内丸山の柱のクリの木ですが現在はロシアから輸入した木だと聞きました。 なぜ今の日本に大きなクリの木がないのですか?
- ②このロシアのクリの木は樹齢何年ですか?

(カタクリさん/67歳/新潟県長岡市)

答え

ご質問ありがとうるん。順番にお答えするるん。

①なぜ今の日本にあまり大きなクリの木がないのかというと、縄文時代当時と気候が違うからという説があるるん。三内丸山遺跡でムラが営まれた縄文時代前期~中期(現在から約5,900~4,200年前)は、今と比べてあたたかい気候だったるん。そのため、今よりも植物の生長が早く、大きくなりやすかったと考えられるるん。

また、現在のクリの木が大きくならないのは、山の開発で伐られたり、逆に 手入れがされない林などで日光が当たらずうまく育たなかったり、害虫に よって弱ってしまったりなどの理由もあると考えられるるん。

②当時ロシアから運ぶ際の作業に携わった方によると、樹齢150~170年ほどとのことだるん。

